

## 平成 28 年産 紀南の梅産地情報

16/05/02

1. 4月22日の定点着果調査では、小梅・南高の着果数は前年・平年並みであった。古城の着果数は前年・平年より多かった。



定点調査の着果数（枝径2<sup>センチ</sup>の枝当たり）と着果率

| 品 種 | 平年（H18～27） |     | 平成27年 |     | 平成28年 |     |      |      |
|-----|------------|-----|-------|-----|-------|-----|------|------|
|     | 着果率        | 着果数 | 着果率   | 着果数 | 着果率   | 着果数 | 平年比  | 前年比  |
| 小 梅 | 31.6%      | 112 | 34.5% | 120 | 31.6% | 110 | 98%  | 92%  |
| 古 城 | 5.4%       | 19  | 4.2%  | 15  | 6.5%  | 23  | 121% | 153% |
| 南 高 | 11.4%      | 40  | 10.2% | 37  | 13.1% | 37  | 93%  | 100% |
| 在来系 | 8.0%       | 36  | 4.0%  | 19  | 13.2% | 62  | 172% | 326% |

2. 4月25日時点の実肥りは、小梅13.9mm（平年比92.6%）、古城23.2mm（平年比98.3%）、南高26.8mm（平年比108.0%）となっている。

3月27日には田辺市北部の広い地域や白浜町の一部地域において、前線の通過に伴う降雹があり、傷果が発生している。

3. 4月28日梅部会まとめの生産予想量は、小梅938<sup>トン</sup>（前年比118%、平年比104%）、古城760<sup>トン</sup>（前年比145%、平年比89%）、南高23,384<sup>トン</sup>（前年比112%、平年比101%）、在来系508<sup>トン</sup>（前年比139%、平年比81%）を見込んでいる。生産量は今後の気象等により変動することがある。

4. 販売開始時期は、現時点で小梅・古城は5月中旬頃から、南高は5月下旬頃からを予定している。

5. 本年は12年に一度の申年。古来より申年の梅は「縁起が良い」と言われ重宝されている。

6. 結実後の気温は、4月に入り平年より高めで推移している。降水量は前年・平年より多くなっている。

| 月 旬  | 平均気温 °C |      |      |      | 降水量 mm |       |      |      |
|------|---------|------|------|------|--------|-------|------|------|
|      | 平年      | 26年  | 27年  | 28年  | 平年     | 26年   | 27年  | 28年  |
| 4月上旬 | 13.1    | 12.6 | 15.4 | 16.6 | 46.6   | 2.5   | 97.0 | 80.0 |
| 4月中旬 | 15.1    | 14.5 | 16.5 | 16.1 | 54.6   | 26.0  | 71.5 | 35.3 |
| 4月下旬 | 16.6    | 16.5 | 17.8 | 17.5 | 42.8   | 102.5 | 9.0  | 68.5 |

南紀白浜気象データより（平年は白浜気象データ）